

第8回茨城県ローズ杯高校生英語ディベート大会（全国大会予選）に参加！！ ベストディベーター賞に 高等部1年 若林 佳怡（わかばやし よしか）さん

11月4日（日）に全国高校生英語ディベート大会の県予選大会である第8回茨城県ローズ杯高校生英語ディベート大会に、今年も参加しました。（場所は茨城大学でした。）今年は来年も見据えて、ESSの高校1年生中心に医科・中入・高入生から10名が参加しました。実質9月からの準備は大変でしたが、当日は複数の全国大会出場経験校とも渡り合う立派な英語の論戦を繰り広げました！

今年の論題は『積極的安楽死の法制化の可否』（Japan should legalize voluntary active euthanasia.）でした。



（↑英語ディベートの様子）

一試合目 VS 銚田一高 勝利

二試合目 VS 水戸一高（昨年の全国大会出場校）敗北

三試合目 VS 古河三高（昨年の4位チーム）引き分け

四試合目 VS 並木中等（昨年の3位・全国大会出場）敗北

1勝2敗1引き分けで、残念ながら今年は、全国大会出場はなりませんでしたが、昨年4位の古河三高との引き分けで、実力を示しました。全国大会出場経験のある最高の対戦相手とのディベートを経験でき、とても充実した時間になりました！！今年は組み合わせが厳しかったこともあり、予選の順位は奮いませんでしたが、今年も奨励賞をいただきました！

※ 優勝校は竹園高校、準優勝は水戸一高、3位は並木中等教育学校でした。

また、4戦にわたって **summary speaker** を務めた高等部1年1組の若林 佳怡（わかばやしよしか）さんが、大会のベストディベーター賞をいただきました！おめでとうございます！！



（↑ベストディベーター賞の summary speaker 高1 若林さん）



（↑ 表彰会場にて、奨励賞、ベストディベーター賞の賞状と共に。今年は全員高校1年生でみんな公式大会は初挑戦、引率の小林先生もオフィシャルジャッジは初体験でした。チームみんなが、試行錯誤の中で、本当によく頑張り、貴重な体験をすることができました！！）

江戸取高等部英語科はこれからも英語ディベートをはじめ、4技能の教育に一層、力を入れていきます！！